

2. 出資の概要

(1) 出資対象ファンドの基本情報

項目	内容
ファンド名称	SPEQTRA Systematic Digital Assets Feeder Fund L.P.
組成地・形態	ケイマン諸島（エグゼンプテッド・リミテッド・パートナーシップ）
ジェネラル・パートナー	SPEQTRA GP Ltd
事業内容	暗号資産を対象とする投資ファンドの運営
当社との関係	資本関係、人的関係、取引関係および関連当事者関係はありません。

(2) 当社の出資条件

項目	内容
出資金額	当社保有BTCを原資とする出資（124.8079BTC）
出資クラス	BTC建てクラス
出資方法	当社保有BTCを原資として現物出資
契約締結日	2026年3月31日
投資実行日	2026年3月31日

(3) ファンドの投資戦略および運用体制

本ファンドの投資目的は、暗号資産市場において市場全体の動向に左右されにくい絶対収益の獲得を目指すものです。

運用の中核となる戦略は、複数の計量モデルを用いたシステムティックなアプローチであり、市場データの分析に基づくアルゴリズムにより投資判断を行います。投資対象は主にデジタルアセットを原資産とする先物等のデリバティブ取引であり、適切なリスク管理の下、ロング・ショートの双方のポジションを組み合わせることで市場の上昇局面・下落局面の双方において収益機会の獲得を図る戦略となっております。

運用体制については、伝統金融機関及びAI関連分野の経験を有するメンバーにより構成されており、金融工学と先端テクノロジーを融合させた体制を構築しています。

当社は、本ファンドの運用状況やリスク管理体制について、定期的な報告の受領及び必要に応じたモニタリングを行い、当社のガバナンスの下で投資の継続性及びリスク水準を検証してまいります。

(4) 主要なリスク要因

本ファンドへの投資には、暗号資産特有の高い価格変動リスク、流動性リスク、デリバティブ取引及びレバレッジ利用に伴う損失拡大リスク、システムティック運用におけるモデルリスク・システムリスク、暗号資産及び関連取引に関する規制・税制の変更リスク、暗号資産カストディ及び秘密鍵管理に関するリスク、取引所、ブローカー、清算機関等の相手先信用リスク等が内在しております。

これらのリスクを十分に勘案した上で運用が行われますが、当該リスクが完全に回避されるものではありません。

3. 今後の見通し

本件出資に伴い、当社は保有するビットコイン（BTC）を原資としてファンドへ出資を行うことから、当該出資に係る評価及び運用成果については、当社の営業収益として、四半期末ごとに時価評価を行い、その評価差額を業績に反映する方針です。

なお、本件出資に係る影響として、当社の業績に一定の影響を与える見込みではありますが、暗号資産価格の変動や本ファンドの運用状況等により、実際の業績への影響額は変動する可能性があります。

今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上